

# 小中一貫教育推進委員会だより

第1号  
令和2年12月22日

今年度は、昨年度末より新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、さまざまな教育活動が制限・変更され、現在も全国的な再拡大により予断を許さない状況が続いています。そのような中で先生方は、「学校の新しい生活様式」の下、子どもたちの学びを保障し、安心・安全な学校生活を送れるよう限られた時間・条件の中で工夫し、小中学校で取り組んでいます。今後も、予測困難な状況は続きますが、このような時こそ小学校・中学校の先生方が協働して小中一貫教育を推進することが大切であると考えます。

## 各部の活動

臨時休業明けの6月、中学校において第1回の役員会が開かれ、教育長も出席の中、今年度の各部会の事業内容と大まかなスケジュールを確認しました。これを受け、各部では現在事業を推進しているところです。

### 【経営部会】

部長：濱田 和光（中） 副部長：桜井 紀夫（小）

#### ○事業内容

- ・役員会開催（随時）
- ・学校経営方針の相互理解と9年間の見通しを確保，小中保護者への説明  
→今年度は，参観日が中止となり保護者への説明はなし。
- ・教職員レク企画 →新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・「陸別教育の日」を月1回制定し，活動日を確保  
→9月より再開し実施
- ・令和3年度以降の計画と見直しおよび各部の取りまとめ

### 【教務部会】

部長：高橋 純（小） 副部長：及川 貴大（中）

#### ○事業内容

- ・ふるさと科の実施と教育課程の編成（町教委と連携）
- ・9年間を見通した一貫した指導内容の研究，TT活用  
※今年度 算数，体育，外国語（英語）
- ・「陸別学習プラン」の実施と改善点について
- ・町文化祭作品出展および舞台演出等参加（芸能発表会：11月1日）  
→今年度は中止が決定
- ・「陸別の子」第53号発行（3月）
- ・9年間を見通したキャリアパスポートの編成と作成

### 【指導部会】

部長：北川 智之（中） 副部長：鈴木 啓太（小）

#### ○事業内容

- ・「陸別生活プラン」の周知・掲示
- ・指導記録の共有化と引継ぎ
- ・生徒指導交流（紙面での情報交換）
- ・挨拶運動等の交流（児童会・生徒会交流等）  
→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・交通安全街頭指導（年2回）
- ・校外巡視（2ヶ月に1回，小中でグループを作り合同で実施）

陸別小学校・陸別中学校は，併設型小中一貫校として2年前にスタートしました。

9年間を見通した一貫した教育活動を展開するために，小学校・中学校の教職員が各部会に分かれて，事業を推進しています。「町ぐるみで育む きらりと光る りくべつ子ども」を合言葉に，これからも取り組んでいきます。

裏に続く



【研修部会】 部長：宮崎 広樹（中） 副部長：田中 啓介（小）

○事業内容 ・ 合同研修会の実施

→新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大人数での研修会は難しいが、研修の機会を確保として各校の校内研修に少人数でも参加できるように案内をする。

- ・ 町教育研究大会の実施（主管：小学校 11月13日）
- ・ 教育研究収録の発行
- ・ 道内研修の推進

【特支部会】 部長：廣瀬 裕子（小） 副部長：山田 征洋（中）

○事業内容 ・ 子ども発達支援連絡会への参加

- ・ 特別支援教育合同研修会の実施

→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- ・ 進路指導の充実
- ・ 個別の教育支援計画の共有，入学時の引継ぎ
- ・ 児童生徒，保護者会による交流，情報交換会の実施

→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

# 小中一貫教育合同研修



一昨年より、小中学校の先生が一堂に会し、年に数回小中一貫教育合同研修会を実施していましたが、研修部会の提案通り、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全員が集まっている研修は、町内教育研究大会（今年度は陸別小学校）のみとし、それ以外の研修の機会については、小学校・中学校それぞれの校内研修に少人数でも参加できるように案内を出し合う形で進めることとしました。主に十勝教育局出前講座などの外部から講師を招いての研修や道研などによるZ o o mによる研修を中心に今年度もすでに5回実施しています。

## 6月23日 学習指導（指導案）について 十勝教育局出前講座

十勝教育局木挽指導主事を講師に、昨今主流となっている指導案の書き方・書式等について、授業における評価場面の設定も含めて説明していただきました。とかく指導案を作成する際には、「本時の展開」に力が入りがちですが、特に「単元の目標」「単元の評価規準」「指導計画」が互いに相対しているかどうか常に確認をしながら作成することで「本時の展開」まで軸の通った指導案になることを学びました。

## 9月2日 陸別中学校校内授業研

陸別中学校で行われた校内授業研に陸別小学校から10名、中学校は12名の参加で行いました。中学校から英語科天野教諭と国語科及川教諭の授業を2本公開し、事後研では、十勝教育局の指導主事要請訪問を兼ねて、木挽指導主事より助言と情報提供をいただきました。

## 7月30日 北海道立教育研究所 オンラインセミナー

Z o o mによる北海道立教育研究所と陸別をつないだオンライン研修を実施しました。内容は「クラウドサービス活用研修」と題して、遠隔授業を行う際のデータのやり取りやT e a m sの紹介など、各学校で今後も想定される遠隔授業で活用できる内容でした。

## 12月1日 評価・評定について 十勝教育局出前講座

昨年度、中学校の校内研修で実施した評価・評定に関わる十勝教育局出前講座の続編として実施しました。小学校では今年度から、中学校では来年度から新学習指導要領が始まり、それに伴って評価内容も変わります。改訂のポイントや留意点などを解説していただきました。

**今年度、陸別小学校で行われた陸別町教育研究大会については、第2号で詳しくお伝えいたします。**